

決定！第35回(平成30年度)

うつのみやこども賞

き たん 『奇譚ルーム』

はやみねかおる／著 しきみ／絵（朝日新聞出版）

【あらすじ】舞台はSNSの仮想空間「ルーム」。ここはホストがテーマごとにルームを設定し、ゲストを招待する。主人公の“ぼく”が招待されたのは、奇譚マニアのルーム。奇譚とは「不思議な話」のことだ。そして、このルームの目的は、一人ずつ自分が知っている奇譚を披露すること。“ぼく”以外の参加者は、探偵、人形遣い、遊民、先生、マンガ家、アイドル、新聞記者、ヒーロー、少年、そして、マードラー（殺人者）——。「私はマードラー。これから一人ずつ殺していくのだよ。」マードラーいわく、「ルーム」内の死は、現実の死とシンクロしている。マードラーとはいったい誰なのか？招かれた10人への死の制裁には何か目的があるのか？バーチャルの世界と現実の境目が溶けていく心理ミステリー。

～選定委員の感想より～



- 一年間読んできた中で、一番印象に残りました。
- 横書きでびっくりしました。SNSの画面みたいな書き方がとてもおもしろかったです。
- 学校の友人にすすめたら、とてもおもしろかったと言っていました。ほかの人にもこのワクワクを体験してほしいと思います。
- 普段はあまりミステリーを読まないけれど、つづきが気になって最後まで一気に読んでしまいました。ラストがしょうげきでした。
- 買って自分で持っていたい本だと思いました。

うつのみやこども賞とは？

市内5・6年生の選定委員さんたちが、月に4冊の本を読んで、年間で一番人気の高かった本に「うつのみやこども賞」を贈っています。今年度は、21名の子ども達が選定委員として頑張ってくれました。みなさんもぜひ読んでみてください。

一年間に読んだ図書一覧

回	月日	書名	著者名	出版社
1	6/3	お母さんの生まれた国	茂木ちあき	新日本出版社
		四重奏デイズ	横田明子	岩崎書店
		〇ソーリ！	濱野京子	くもん出版
		妖精のスープ	高森美由紀	あかね書房
2	7/1	さよなら、ぼくらの千代商店	中山聖子	岩崎書店
		ぼくの同志はカグヤ姫	芝田勝茂	ポプラ社
		ぼくらの山の学校	八束澄子	PHP研究所
		〇夢とき師ファナ	小森香折	偕成社
3	8/5	となりの火星	工藤直子	講談社
		その景色をさがして	中山聖子	PHP研究所
		〇波うちぎわのシアン	齊藤倫	偕成社
4	9/2	ピワイチ！ 自転車で琵琶湖一周	横山充男	文研出版
		◎奇譚ルーム	はやみねかおる	朝日新聞出版
		しだれ桜のゴロスケ	熊谷千世子	文研出版
		ミコとまぼろしの女王	遠崎史朗	ポプラ社
5	10/7	ルンパンの大奇術	牡丹靖佳	福音館書店
		ドリーム・プロジェクト	濱野京子	PHP研究所
		兄ちゃんは戦国武将！	佐々木ひとみ	くもん出版
		〇日曜日の王国	日向理恵子	PHP研究所
6	11/4	わたしのチョコレートフレンズ	嘉成晴香	朝日学生新聞社
		ガラスの梨	越水利江子	ポプラ社
		結び蝶物語	横山充男	あかね書房
		〇メロンに付いてきた手紙	本田有明	河出書房新社
7	12/2	リマ・トゥジュ・リマ・トゥジュ・トゥジュ	こまつあやこ	講談社
		秘密基地のつくりかた教えます	那須正幹	ポプラ社
		ぼくのわがまま宣言！	今井恭子	PHP研究所
		〇龍にたずねよ	みなと薫	講談社
8	1/13	ローズさん	澤井美穂	フレーベル館
		ウシクルナ！	陣崎草子	光村図書出版
		大坂オナラ草紙	谷口雅美	講談社
		〇ピター・ステップ	高田由紀子	ポプラ社
9	2/3	もう逃げない！	朝比奈蓉子	PHP研究所
		稲妻で時をこえろ！	小森香折	文研出版
		凸凹あいうえおの手紙	別司芳子	くもん出版
		流星と稲妻	落合由佳	講談社
10	3/3	〇ぼくらの一歩	いとうみく	アリス館
		〇ジャンプ！ジャンプ！ジャンプ！！	イノウエミホコ	ポプラ社
		天からの神火	久保田香里	文研出版
		〇ヴァンダー・カンマー	櫻崎茜	理論社
		冒険は月曜の朝	荒木せいお	新日本出版社

〇印は「月の本」 ◎は「うつのみやこども賞」に決定した本です。